

医師紹介

こんにちは、医師の梅岡礼人です。この4月で富山国保病院での勤務は通算5年目となりました。改めて富山国保病院で働いている私たち医師がどういった医師なのか紹介したいと思います。

当院では現在、自治医科大学出身の医師が常勤医として診療を行っています。自治医科大学は、地域医療を担う医師の育成を目的として設立された大学で、学生の頃から地域医療現場での実習や講義を通じて、地域住民の健康を支えるために研鑽を積んできました。千葉県出身の自治医科大学卒業医師は、千葉県全体の地域医療を支えるために一定期間毎に県内での勤務先が変わります。そのため当院でも医師の交代がありますが、どの医師も「地域住民の健康を支える」という思いを大切にする姿勢は変わりません。

地域の医療機関として、専門分野に限らず幅広い体調の相談に対応することが大切な役割だと考えています。幅広い健康問題に対応する医師は「総合医」と呼ばれます。「どの診療科に相談すればよいかわからない」「この症状で受診してよいのだろうか」と迷うこともあるかもしれません。そんなときには、まず気軽にご相談ください。必要に応じて専門医療につなぐ役割も担いながら、身近な相談相手となることを大切にしています。

上記のような総合医の一面を持ちつつも、各医師は中核病院へ研修へ行き専門性を高めています。梅岡は消化器内科、酒井医師は糖尿病・内分泌内科を専門としており、外勤の医師も整形外科や循環器内科等それぞれの専門性を生かした診療を行っています。健診/検診での精査も当院で対応できる場合もありますのでお気軽にご相談ください。

また新しく院長に就任した山田医師は、家庭医療を専門とする医師です。地域で暮らす人々の健康を支える医療のプロフェッショナルです。山田医師のもとで学びたいと、研修医や学生が当院に勉強に訪れており、院内はこれまで以上に活気が生まれています。

地域の皆さんが安心して毎日を過ごせるように、そして「困ったときにはまず相談できる病院」であり続けられるように、これからも職員一同で頑張っています。体調のことや健康のことで気になることがあれば、どうぞお気軽にご相談ください。



梅岡礼人 医師

新年度、外来診療の枠が変わります。ご確認ください!

外来医師担当表 (令和8年4月～)

予約制 (予約時間 8:30~17:00)

予約制となっておりますが急患の方は随時受付いたします。

	診察室	月	火	水	木	金
午前 (8:40~11:30)	1	梅岡/白井	山田	関	山田	山田
	2	鈴木	酒井	梅岡	鈴木	※整形外科
	3	酒井				酒井
午後 (14:00~16:00)			鈴木		循環器	
検査		山田		鈴木	酒井	梅岡

月曜日 梅岡医師 (8:40~9:30)、白井医師 (9:30~11:30) となります

水曜日 関 医師 (9:00~11:30) となります

※ 整形外科は隔週となります。(隔週金曜10時から)

・・・変更になった箇所です

予約なしでも受診できますが予約の方が優先となりますのでご了承ください。

都合により休診や担当医が変更になる場合があります。



富山国保病院

内科・消化器内科
外科・整形外科
リハビリテーション科

〒299-2204

千葉県南房総市平久里中
1410-1

TEL 0470-58-0301

FAX 0470-58-0496

<https://www.tomiyaamakokuho.com/>





教育



医師・・・医学生や研修医の教育実習を積極的に受け入れています

当院では、未来の医療を担う人材の育成に取り組んでいます。

今年度は、初期研修医6名、医学生バスツアーに10名、医学生8名を受け入れました。

さらに、『Touch the Future』主催による、医師を目指す高校生4名の医療体験も行いました。



実際の医療現場に触れることで、地域医療の大切さや医師の役割を学ぶ機会となり、それぞれが将来を考える貴重な一歩となっています。

職員研修

・・・地域医療を守るために医療の質の向上と維持の為に努力しています

感染対策委員会、医療安全委員会、個人情報保護委員会、薬事委員会などによる全職員研修を通じて、日々の診療に必要な基本事項を定期的に確認し、院内の意識統一を図っています。

また、褥瘡対策や看護必要度の研修、看護補助者研修、医療機器の安全な取り扱いなど、業務に応じた研修も実施しています。

高齢者疑似体験では装具を用いて身体の不自由さを体感し、適切な支援について学んでいます。

今後も教育体制の充実を図り、地域の皆さまに信頼される医療の提供に努めてまいります。



高齢者疑似体験



医療安全勉強会

地域活動



リハビリ

理学療法士の加瀬です。

私は『人間科学修士』や『千葉県糖尿病療養指導士』といった資格を持ち、老年医学会や糖尿病学会などに積極的に参加して、最新の知識を日々の治療に生かしています。

昨年度は市の健康推進課と協力し、市民の皆様や近隣の方々を対象とした健康教室の講師を一年間勤めました。



- ・ロコモ予防教室 : 元気で過ごす秘訣を講話、実際の運動について
- ・生活習慣病予防教室 : 生活習慣病、糖尿病を予防するコツ、効果のある運動について
- ・足と健康・体力測定会 : 総合検診会場にて、足の機能測定、講話を行いました

これからも、リハビリだけでなく予防活動を通じて、地域の皆様がいきいきと暮らせるお手伝いをしてまいります。

現場 今回は地域包括ケア病棟の紹介をします

地域包括病棟・・・在宅復帰を支援するための病棟です。

看護・・・地域包括病棟の1日

地域包括ケア病棟では、急性期治療を終えた患者さまが安心して在宅や施設へ戻れるよう、退院後の生活を見据えた看護を行っています。

日勤（大まかなタイムスケジュール）

8:30	業務開始 全体申し送り
9:00	ケア・処置、排泄介助
10:00	検査出し、検温、点滴 ラウンド、排泄介助
11:00	離床介助
12:00	食事セッティング、配膳 食事介助、配膳
13:00	食後ケア、ベッド移乗
15:00	オムツ交換、清潔ケア
17:00	夕食準備、離床介助
17:15	業務終了



夜勤（大まかなタイムスケジュール）

16:30	業務開始,全体申し送り
17:00	検温、ラウンド、夕食準備 排泄介助
17:30	配膳
18:00	食事介助、配薬
20:30	オムツ交換、トイレ誘導 排泄介助
21:00	就寝薬配薬、就寝ケア ラウンド
0:00~6:00	ラウンド、排泄介助
6:00	モーニングケア、検温
7:00	朝食準備
8:00	食事介助、配薬
9:30	業務終了

新入看護師インタビュー



Q、なぜ富山国保病院を選びましたか？

私は地元であるこの地域の医療に貢献したいという思いがあり富山国保病院を志望しました。見学に行かせていただいた際に、患者様1人ひとりに寄り添いながら地域の方々の健康を支えている病院だと感じました。また、スタッフ同士の雰囲気も温かくチームで支えている印象があり、ここで自分自身、成長しながら地元で恩返しができたらと思いこの病院を選びました

Q、働いてみてどうですか？

先輩方が丁寧にご指導して下さい、安心して業務に取り組むことができます。また、患者様との関わりを通して地域医療の大切さや、患者様の立場に立って考える看護の重要性を改めて実感しています。まだまだ学ぶことは多いですが、これからも知識と技術を身につけながら地域の皆様に信頼して頂ける看護師を目指していきたいと思えます。

リハビリ・・・地域包括ケア病床リハ

『できることを』を少しずつ増やし、その人らしい生活を取り戻すことを目指しています

入院から退院までの流れ

入院

- ①理学療法評価・・・日常生活動作確認をします
- ②リハビリ開始・・・個別リハ・ADL指導
- ③退院に向けた準備・・・リハビリ見学・担当者会議
必要に応じて自宅環境の確認

退院

退院後も外来リハや訪問リハなどを通して生活を応援します。



『秋刀魚の蒲焼缶としめじの炊き込みご飯』



- ・秋刀魚缶・・・1缶
- ・しめじ・・・1/2パック
- ・米・・・1.5合
- ・生姜・・・3枚(千切り)
- ・酒・・・大さじ1
- ・醤油・・・大さじ1
- ・いりごま・・・適量
- ・大葉・・・適量(千切り)

作り方

- ① 米を研いでざるに上げ、30分ほどおく
- ② 炊飯器に①と生姜、秋刀魚蒲焼を入れる
- ③ 缶汁・水・酒・醤油で普通の水加減量にして炊く
- ④ 飾り用秋刀魚蒲焼、いりごま、大葉をのせる



ひとこと

秋刀魚缶はビタミンB1・2・D、カルシウム、鉄、DHA、EPAを含みます。
 秋刀魚缶は骨ごとの為、カルシウムを多く含みます。
 カルシウムは骨の健康をサポートし、ビタミンDはカルシウムの吸収を助け骨粗しょう症予防に役立ちます。
 また、DHA,EPAが含まれているので脳の働きをサポートし、認知機能の維持に役立ちます。
 ぜひ食べてみてください。



娘の成人式



今シーズン初スキー



屋久島 宮之浦岳



うちのプリンセス

富国ギャラリー

病院の写真や職員の何気ないプライベートの写真などを載せます。



息子と大阪へ



ミラノコレティナ
オリンピック観戦



おいしゅうございました



夜勤明けの食欲はすごい



Instagram(インスタグラム)
 はじめました
 フォローおねがいします



@_TOMIKOKU_